

平成25年3月19日

新宿区長 へ

法人名 NPO 法人エコツーリズム・ネットワーク・ジャパン  
所在地 新宿区新宿 2-2-1 1203  
(フリガナ) イキ ケンイチロウ  
代表者氏名 代表理事 壹岐 健一郎 ㊟

## 事業実績報告書

新宿区協働推進基金条例施行規則第19条の規定により、下記のとおり報告します。

## 記

## 1 助成対象事業

事業名	天ぷらバス利用の都市農村交流体験型エコツアー事業
実施日時又は期間	平成24年7月20日～平成25年1月20日 〈実施日〉 10月21日、11月4日、11月11日、12月2日、1月20日
対象者の範囲及び人数	新宿区内の住民や勤務者を中心とした都市生活者全般 81名
事業内容	都市と農村に使用済みの天ぷら油を使ったバスを走らせて現地との交流をはかった。 自然環境や健康管理に配慮して、無農薬や有機肥料によるオーガニックな農業を営んでいる農家は少数あるが、作物は大量に作れず、手間もかかり、人手も必要にしている。一方、都市の住民（新宿区民）のなかには、エコと健康を志向する人たちが増える傾向はあるが、前者と後者を繋ぐ役割が求められていた。そこで、ツーリズムという機能を活かし、循環型社会の象徴とも言える使用済み植物性油を燃料に再利用して運行するバイオ燃料バス（通称：天ぷらバス）を、都市と農山村の手軽な移動手段とし、農作業や林業の体験プログラムを通じて、都市と農山村の人々の交流を促進し、農山村に息づく懐かしい日本型循環型の社会を学ぶ機会を区民や事業者を提供した。
具体的な活動状況	新宿駅西口 出発 8:00 帰着 18:00 日帰り ①10月21日 山梨県河口湖町（自然エネルギーの勉強） ②11月4日 千葉県山武市（野菜収穫） ③11月11日 長野県伊那市（森林体験） ④12月2日 長野県上田市（オーガニックコットンの勉強） ⑤1月20日 埼玉県神川町（味噌仕込み）

事業の成果	<p>区内での「みどり」に囲まれた環境を提唱する新宿区のスローガンを実際の区民や事業者が実感する機会を創造する場とした。また、燃料が再生可能エネルギーであることで、環境保全をエネルギーの有効活用や省エネルギーの取り組みにつなげることができた。</p> <p>区内の環境イベントなどでの出展などによる啓蒙活動だけでなく、実際の体験をする機会（都市農村交流ツアー）を提供することで当団体の主旨を明確に理解していただくことができた。</p>
-------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 2 助成対象事業費内訳（実績）

※ 内訳は、できるだけ「単価×数量」で示してください。

※ 1万円以上のものについては、領収書（写し可）を添付してください。

経 費	積算根拠（内訳）		金 額
団体負担金			69,797 円
参加費・資料代等	参加費 ①6,000 円×15 名=90,000 円 ②6,000 円×10 名=60,000 円 ③6,000 円×6 名 4,000 円×5 名=56,000 円 ④6,000 円×20 名=120,000 円 ⑤8,000 円×25 名=200,000 円		526,000 円
その他の収入			円
協働推進基金助成金	助成金申請額		500,000 円
計			1,095,797 円
出 費	費 目	決算額	内 訳
	会議費	円	
	宣伝費	26,050 円	チラシ印刷 26,050 円
	リース費	505,210 円	天ぷらバス貸切代 ①109,900 円 ②108,160 円 ③115,000 円 ④92,600 円 ⑤79,550 円
	消耗品費	14,499 円	コピー用紙代、名札代、などの備品 合計 14,499 円

	謝礼	291,560 円	現場指導員（領収書参照） ①30,000 円+30,000 円（32,000 円の 2,000 円は助成対象外事業費へ） ②30,000 円+22,000 円 ③30,000 円+29,560 円 ④30,000 円+30,000 円（43,600 円の 13,600 円は助成対象外事業費へ） ⑤30,000 円+30,000 円（80,500 円の 50,500 円は助成対象外事業費へ）
	人件費	72,000 円	@4,000 円×1 人×18 日間（事前準備、事後整理含む）
	材料費	円	
	交通費	50,680 円	指導員（下見）交通費 5 回分 ①往復 6,800 円 ②往復 5,240 円 ③往復 13,840 円 ④往復 19,000 円 ⑤往復 5,800 円
	その他諸経費	69,698 円	ゆうメール 合計 65,698 円 切手代 合計 4,000 円
	助成対象事業費（小計）	1,029,697 円	
	余 剰 金	円	
	助成対象外事業費	66,100 円	謝金（上限を超えた分） ①2,000 円 ④13,600 円 ⑤50,500 円
	<b>事 業 総 額</b>		<b>1,095,797 円</b>

### 3 助成事業の成果と課題

評価のポイント	自己評価
事業を計画した当初に決めた目標について、どこまで達成できたか。	<p>区内での「みどり」に囲まれた環境を提唱する新宿区のスローガンを、事業に参加した区民や事業者が実感する機会を創造した。また、燃料が再生可能エネルギーであることで、環境保全や脱原発を目指し、エネルギーの有効活用や省エネルギーの取り組みにつなげることができた。</p> <p>また、「新宿の森」として新宿と縁ある「伊那市」へ区民に足を運んでもらうことで、カーボンオフセットするという関係だけでなく、人と人をつなぎ、更に深い関係を築くことができた。</p> <p>上記の2点から2年目の目標はおおよそ達成できた。1年目より参加者が増えたことから、事業への支持者もだいぶ増えてきたといえる。単年で終わらず、継続してきたからこそその結果である。</p>

<p>地域にどのような効果があったか、又は今後見込まれる効果は何か。</p>	<p>区内での「みどり」に囲まれた環境を提唱する新宿区のスローガンを、事業に参加した区民や事業者が実感することで、新宿区のスローガンや取り組みについて理解する効果があった。</p> <p>また、事業を継続し、参加者が増えていくことで、スローガンの一時的な頭の中だけの理解ではなく、区民や事業者のライフスタイルの中にとけこみ、本当の意味で区民に浸透していく効果がある。</p>
<p>費用対効果は適正であったか。</p>	<p>前半の事業に関しては、告知が直前になってしまったこともあり、参加者を集めるのに苦戦したが、後半は万全でのぞむことができたため、予定していた最少催行の人数を超えることができた。当初団体負担金が少し多くなってしまった分は、参加者が集められなかった前半部分の影響である。広報活動の始動時期を早くすることで、早い時期から区民に事業を知ってもらい、より多くの方に参加してもらえるよう充実した広報を行う必要がある。</p>
<p>新たに気づいた課題・問題点は何か。また、どのような対策が考えられるか。</p>	<p>①広報開始時期          広報開始時期が遅れた事業は、参加者を十分に獲得できなかった。自然体験はその年により、適切な時期が変わるなど、早期の告知は難しいが、最低でも3ヶ月前には告知を行う必要がある。</p> <p>②広報手段          おかげ様で、区の関係施設へのチラシ設置を行うことができたが、反応の良かった場所へは多めに、またチラシの補充なども細かくフォローする必要がある。また、NPO協働推進センターができたことで、こちらを積極的に活用し、活動前のミーティング、報告会などを行うことで、参加しやすい環境を作ることも一つの手段と考える。</p>
<p>理解者や支援者が広がったか。</p>	<p>参加者は、手間のかかる有機農業を手伝う作業を体験し、地産の物を購入することで、直接的にも間接的にも農家をとつながら、都市生活を健康で環境に配慮したものにしていくライフスタイルについて考えることができたため、また参加したいという感想を多くもらった。また、1年目の事業に参加し、2年目の活動を楽しみにしてくれた方もいた。今後も継続していく上での理解者や支援者が広がったといえる。</p>
<p>事務局の執行体制は十分だったか。</p>	<p>少数精鋭ではあったが、執行できた。</p> <p>今後は、参加者の中から、運営、企画に関わり、より区民と協同で事業を行う体制にしていきたい。</p>

<p>今回の事業を次年度以降も継続していく場合、助成金だけに依存せず、今後も安定的に事業を継続するための財源確保等に向けた取り組みはなされていたか。</p>	<p>1年目は、広報が弱く、参加者を集めるのに苦戦したため、当初の予定より、団体負担金がだいぶ多くなってしまったが、2年目である今回は、申請時の内容にだいぶ近いかたちで実施することができた。</p> <p>独立した事業として継続していくためにも、参加者を多く集められるようになることが必須である。1年目の反省点を活かし、区民への情報発信をかなりスムーズに行うことができた。この2年間でかなり事業について区民に知ってもらうことができたと考える。</p> <p>3年目は、助成金に頼らずに財源確保するためにも、参加費を少し増やしても参加者を確保できるよう、事業への支持者を更に増やしていくことが、安定した事業に繋がると考える。</p>
<p>その他</p>	<p>1年目に比べ、区の施設でチラシを見て問合せされる方が多くなった。2年目はチラシの配布量と場所を増やしたことで、区民の目に触れる機会も多くなったからと考える。また、地域調整課からアドバイスいただき、小学校高学年へも配布したことで、小学生親子での参加者も獲得できた。</p> <p>2年間、区民の方を中心とした、都心部の方に、気軽に体験をする機会をとということで、参加しやすい日帰りを企画してきたが、今後は更に一步踏み込み、1泊2日といった宿泊型を企画することで、より深く、持続可能な社会を築くための体験をしていただくことも提案していきたい。</p>

#### 4 活動の成果

<p>活動の成果は、体験後の帰りの天ぷら油リサイクルバス車内で一人ずつ感想をのべていただいているので、それを踏まえて報告する。</p> <p><b>1. エネルギーの自給自足生活&amp;有機農業体験</b></p> <p>【活動の詳細】</p> <p>■場 所：山梨県富士河口湖町 富士エコパークビレッジ</p> <p>■日 程：2012年10月21日（日）</p> <p>■参加費用：6,000円</p> <p>※ 往復バス代、昼食代、保険代、体験費用、その他雑費など含む。</p> <p>■参加人数：15名</p> <p>【スケジュール】</p> <p>07:30 新宿駅西口集合・受付出発</p> <p>10:30 富士エコパークビレッジ到着 施設・畑などの見学・収穫など 昼食・自然エネルギーについてのレクチャー</p> <p>16:00 富士エコパークビレッジ出発</p> <p>19:00 新宿到着・解散</p>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 2. 有機農法にこだわる 斉藤完一さんの農園で農作業体験

### 【活動の詳細】

■場 所 : 千葉県山武市 (たがやす倶楽部)

■日 程 : 2012年11月4日 (日)

■参加費用 :

大人 6,000円 小人 4,000円 (小学生以下)

※往復バス代、保険代、昼食代、体験費用、その他雑費など含む。

■参加人数 : 10名

### 【スケジュール】

07:30 新宿駅西口出発

10:00 斉藤完一さんの農園へ到着 (農園見学、昼食、農業体験など)

15:00 農園出発

18:00 新宿駅西口到着/解散

### 3. 新宿の森・伊那でクリスマスツリー&リースづくり体験ツアー

#### 【ツアーの詳細】

■場 所：長野県伊那市（新宿の森）

■日 程：2012年11月11日（日）

■参加費用：

大人 6,000円 小人 4,000円（小学生以下）

※往復バス代、保険代、昼食代、体験費用、その他雑費など含む。

■参加人数：11名

#### 【スケジュール】

07:00 新宿駅西口出発

10:30 新宿の森・伊那到着（クリスマスツリー&リース作り体験昼食など）

13:00 みはらしファームでお土産タイム

13:50 みはらしファーム出発

19:00 新宿駅西口到着/解散

新宿区民の方をはじめとした都心部の方に、「新宿の森」について知ってもらうだけでなく、実際に行って、日常ではできない体験をすることで、「新宿の森」をもっと身近に感じてもらいたいという企画した。

今回はクリスマスツリーとリースを作った。

参加者は、予定していたよりも思ったより大きな木に目をつけていたので、受け口を作って、間伐の要領で木を倒し、各ご家族で1~2本持って帰れる長さに切って持ち帰った。

リースは、ぶどうとあけびの蔓を使ってぐるぐると巻いて、好きな大きさに作成。ツリーとリースの飾りに、どんぐりや松ぼっくりを拾いながら、森を散策し、新宿の森・伊那を満喫した。

参加者からは、「ノコギリは難しかったが、木を切るのは楽しかった」「自然に行くことがないので、貴重な体験だった」「素材からツリーやリースを作る機会は滅多にないので、楽しかった」などの感想をいただいた。



#### 4. オーガニックコットンの収穫体験ツアー

##### 【ツアーの詳細】

■場 所 : 長野県上田市 (アバンテイのコットン畑)

■日 程 : 2012年12月2日(日)

■参加費用 :

大人 6,000円 小人 4,000円 (小学生以下)

※往復バス代、保険代、昼食代、体験費用、その他雑費など含む。

■参加人数 : 20名

##### 【スケジュール】

07:00 新宿駅西口出発

10:30 アバンテイのコットン畑到着 (畑の見学コットン収穫・昼食・綿くり・糸紡ぎ体験)

15:30 アバンテイのコットン畑出発

19:00 新宿駅西口到着/解散



## 5. ヤマキ御用蔵 味噌づくり体験ツアー

### 【ツアーの詳細】

■場 所 : 埼玉県神川町 (ヤマキ御用蔵)

■日 程 : 2013年1月20日 (日)

■参加費用 :

大人 8,000円 小人 6,000円 (小学生以下)

※往復バス代、保険代、昼食代、体験費用、その他雑費など含む。

■参加人数 : 25名

### 【スケジュール】

08:00 新宿駅西口出発

10:30 ヤマキ御用蔵到着 (蔵見学、昼食、味噌仕込み体験など)

15:30 ヤマキ御用蔵出発

19:00 新宿駅西口到着/解散